PLanex COMM.

Networking ネットワーク 11ac



PLanex COMM.

MZK-1200DHP2

本体操作ガイド

ユーザーズマニュアル

目次

安全	上のご注意	
本集	製品を安全にご利用いただくために	3
おさ	ことわり	9
1. は	はじめに	
	- 〜 〜 , - , -	11
	- 平製品の行倒	
	- 円梱物 3 各部の名称とはたらき	
	4 工場出荷時の設定値	
2. 本	x製品のかんたん設定画面	
2.1	l かんたん設定画面とは	17
3. ル	レーター・AP の設定	
3.1	l 設定用 PC で接続	19
	2 WiFi の設定	
3.3	3 WAN の設定	21
4. ⊐	コンバーターの設定	
4.1	l 設定用 PC を接続	24
4.2	2 動作モードの変更	24
4.3	3 WPS で無線 LAN ルーター(親機)と接続	24
	4 パソコンで無線 LAN ルーター(親機)と接続	
4.5	5 ネットワーク機器をつなげる	26
5. 中	コ継機の設定	
5.1	l 設定用 PC を接続	28
	2 動作モードの変更	
	3 WPS で無線 LAN ルーター(親機)と接続	
	4 パソコンで無線 LAN ルーター(親機)と接続	
5.5	5 中継の設定	29
6.UF	RL リダイレクトの設定	
7. そ	その他の設定	
7.1	ログインユーザ名を変更する	30
7.2	2 ログインパスワードを変更する	30
7.3	3 ファームウェアのオートアップデートを停止	31
8. 製	以品仕様	
9. 困	団ったときは	
9.1	初期化の方法	33
	2 本マニュアルに記載されていない事項について	

安全上のご注意

本製品を安全にご利用いただくために

本製品のご利用に際して、以下の警告および注意をご覧いただき必ずお守りください。これらの 事項が守られないとき、「感電」「火災」「故障」などが発生する場合があります。

これによって人が負傷されたり、死亡につながる恐れがあります。また、万一「発火」「発煙」「溶解」などが発生した場合には速やかに本製品の利用を中止し、弊社サポートセンターへ連絡するようお願いいたします。



この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が負傷されたり、死亡に つながる恐れが想定される内容を示しています。



この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が負傷されたり、物的損傷を引き起こす恐れが想定される内容を示しています。

警告



電源は AC100V (50 / 60Hz) 以外では絶対に使用しないでください。

本製品と本製品の定格電力ラベルに記載されている電圧・電流のものをお使いください。異なる電圧・電流でご使用すると発煙、感電、火災、または製品の誤作動や故障などの原因となります。



必ず付属の専用 AC アダプタ(または電源ケーブル)を使用してください。

本製品付属以外の AC アダプタ(または電源ケーブル)の使用は発煙、感電、火災、または製品の誤作動や故障のなどの原因となります。



AC アダプタ(または電源ケーブル)の取り扱いを守ってください。

AC アダプタ(または電源ケーブル)に加熱や無理な曲げ、引っ張ったりするなどといった行為はしないでください。発煙、感電、火災、または製品の誤作動や故障のなどの原因となります。また、AC アダプタ(または電源ケーブル)を抜くときは必ずプラグを持って抜いてください。



動作環境範囲外で本製品をご利用にならないでください。

範囲外の温度や湿度の環境でご利用になることで、感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。



本製品を分解、改造しないでください。

感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。また改造は法律で禁止されています。



コンピュータの取り付け口に異物などが混入しているときは直ちに取り除いてください。

そのまま使用することで、感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。



本製品の近くに液体が入った容器を置かないでください。

本製品に液体がこぼれることで、感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。

プラグを抜く	煙が出たり、異臭がしたら直ちに使用を中止し、コンセントから AC アダプタを抜いてください。 そのまま使用することで、感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。
濡手禁止	本製品を濡れた手で触れないでください。また事前に指輪、腕時計などの装身具を外しておいてください。 これらの状態で本製品に触れると感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。
禁止	本製品を重ねて設置しないでください。 本製品が加熱し、感電、火災、または本製品の誤作動、故障などの原因となります。
触手禁止	雷のときは本製品や接続されているケーブル等に触れないでください 。 落雷による感電の原因になります。
強制指示	本製品は一般家庭や小規模事業所におけるブロードバンド環境下での利用を前提にしています。 本製品は、物理的・論理的に規模の大きなネットワークや、一般的ではない環境または目的で本製品を使用した場合、正常に動作しない可能性があります。
禁止	金融機器、医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要 求される用途には使用しないでください。

	24	-:	4
	1	Ł,	툸

本製品を次のような場所での使用や保管はしないでください。

- ●直射日光の当たる場所
- ●暖房器具の近くなどの高温になる場所
- ●温度変化の激しい場所
- ●湿気やほこりの多い場所
- ●振動の多い場所や不安定な場所
- ●静電気が多く発生する場所
- ●油煙や湯気があたる場所
- ●腐食性ガスの発生する場所
- ●壁の中などお手入れが不可能な場所
- ●強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所



本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。

本製品の誤作動、故障などの原因となります。



移動させるときは AC アダプタ(または電源ケーブル)を外してください。

必ず AC アダプタ (**または電源ケーブル**) をコンセントから抜き、外部の接続コードを外してください。



お手入れの際は以下の内容に注意してください。

- USB 電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
- ●シンナーやベンジン等の有機溶剤で本製品を拭かないでください。



定期的にデータのバックアップを行ってください。

本製品のご利用にかかわらず、パソコンのデータのバックアップを定期的に取得してください。万一不測の事態が発生し、不用意なデータの消失や復旧が不可能な状態に陥ったときの回避策になります。なお、本製品のご利用に際しデータ消失などの障害が発生しても、弊社では保証いたしかねることをあらかじめご了承ください。



RJ-45 ポートのある製品は、以下の内容に注意してください。

RJ-45 ポートには電話線コネクタを差し込まないでください。本製品が損傷する場合があります。

■無線製品に関して

本製品を下記のような状況でで使用になるのはおやめください。

- ●本製品を心臓ペースメーカーや補聴器など医療機器の近くや医療機関の中でのご使用は おやめください。電磁障害を及ぼし生命の危険があります。
- ●本製品を交通機関内、特に航空機の中でのご使用はおやめください。機内での電子機器 や無線機器の利用が禁止されており、航空機の装置などへ影響を与えて事故の原因になる 恐れがあります。
- ●本製品を電子レンジの近くでのご使用はおやめください。電子レンジをご使用のとき、 電磁波の影響によって、無線通信が妨害される恐れがあります。

■電波に関して

本製品の無線 LAN の周波数帯は、医療機器や電子レンジなどの産業・科学機器、工場の生産ラインなどで使用される移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局と重複しているため、電波の干渉による無線通信の障害が発生する恐れがあります。

- ●本製品のご利用の前に、干渉範囲内に移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線 局が運用されていないことを確認してください。
- ●万一、本製品使用中に移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局に対して電波 の干渉が発生したときは、速やかに周波数を変更するか使用を中止してください。
- ●その他、本製品から移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局に対して電波干渉など、何かお困りのことが発生したときは、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
- ●本製品の電波の種類と干渉距離について

2.4 DS/OF 4

2.4:2.4GHz 帯を使用する無線設備を表します。

DSOF: DS-SS 方式および OFDM 方式を表します。

4: 想定される干渉距離が 40m 以下を表します。

■■:全帯域を使用し、かつ「構内局」あるいは「特小局」、「アマチュア局」帯域の回避が可能なことを表します。

■ご利用上の注意

- ●接続においては、IEEE802.11n(2.4GHz帯)またはIEEE802.11g、IEEE802.11b 無線 LAN その他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用した場合に接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。
- IEEE802.11a/IEEE802.11ac の 5.2/5.3GHz 帯を屋外で使用することは、電波法により禁止されています。
- ●本書内に記載されている無線 LAN 規格における数値は理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
- ●本製品はすべての無線 LAN 機器との接続動作を確認したものではありません。

- ●弊社は、無線機器によるデータ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につき、一切 の責任を負いません。
- Bluetooth と無線 LAN は同じ 2.4GHz 帯の無線周波数を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いの Bluetooth、無線 LAN のいずれかの使用を中止してください。

■無線 LAN におけるセキュリティに関するご注意

お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線 LAN アダプタや無線 LAN アクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線 LAN 機器のセキュリティに関する全ての設定をマニュアルにしたがって行ってください。

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁など)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、ID やパスワード又はクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される

悪意ある第三者が無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)、特定の人物になりすまして通信し不正な情報を流す(なりすまし)、傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)、コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANアダプタや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。ただし、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があり、また無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。セキュリティの設定などについて、お客様ご自分で対処できない場合には、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。セキュリティ対策を施さず、あるいは無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、弊社ではこれによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

弊社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

おことわり

■ご注意

- ●本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第三者による 妨害行為などの要因によって、通信機会を逃したために生じた損害などの経済損失につき ましては、弊社は一切その責任を負いかねます。
- ●通信内容や保持情報の漏洩、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、 弊社は一切その責任を負いかねます。
- ●本製品のパッケージ等に記載されている性能値(スループット)は、弊社試験環境下での参考測定値であり、お客様環境下での性能を保証するものではありません。また、バージョンアップ等により予告無く性能が上下することがあります。
- ●ハードウェア、ソフトウェア (ファームウェア)、外観に関しては、将来予告なく変更されることがあります。
- ●本製品内部のソフトウェア(ファームウェア)更新ファイル公開を通じた修正や機能追加は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。
- ●一般的に、インターネットなどの公衆網の利用に際しては、通信事業者との契約が必要 になります。
- ●通信事業者によっては公衆網に接続可能な端末台数を制限、あるいは台数に応じた料金を設定している場合がありますので、通信事業者との契約内容をご確認ください。
- ●輸送費、設定、調整、設置工事などは、お客様負担となります。
- ●本製品は日本の国内法(電気用品安全法・電波法等)のもとで利用可能な製品であるため、 別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。海外での利用はできません。また、本製 品ご利用の際は各地域の法令や政令などによって利用の禁止や制限がなされていないかご 確認してください。
- ●本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

■著作権等

- ●ユーザーズ・マニュアルに関する著作権は、プラネックスコミュニケーションズ株式会社に帰属します。ユーザーズ・マニュアルの記載内容の一部、または全部を転載または複製することを禁じます。
- ●ユーザーズ・マニュアルの記述に関する、不明な点や誤りなどございましたら、弊社までご連絡ください。
- ●ユーザーズ・マニュアルの記載内容は、将来予告なく変更されることがあります。

■電波に関するご注意

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信妨害を起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

■ RoHS 対応

生産から廃棄処分にいたる製品のライフサイクルにおいて、人の健康や環境への負荷を最小限に抑えることを目的とし、プラネックスコミュニケーションズでは、EU(欧州連合)の RoHS 指令準拠を始めとし、環境汚染物質の削減を積極的に進めております。

■商標について

- ・Microsoft および Windows は米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Windows の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
- ・Windows 8 は、Microsoft® Windows® 8 operating system の略です。
- ・Windows 7 は、Microsoft® Windows® 7 operating system の略です。
- ・Windows Vista は、Microsoft® Windows® Vista operating system の略です。
- ・Windows XP は、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および、Microsoft® Windows® XP Professional operating system の略です。
- ・Macintosh、Mac OS および Apple は、米国 Apple Computer,Inc の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・その他、記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

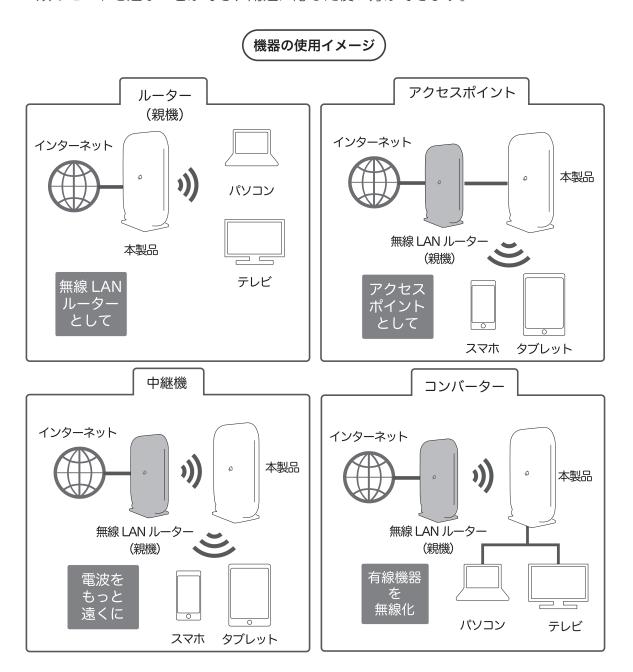
■本マニュアルの目的

本製品をご利用いただき誠にありがとうございます。本マニュアルは、本製品を正しくお使いいただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただくために、大切に保管していただきますようお願いいたします。

1. はじめに

1.1 本製品の特徴

本製品は、無線 LAN ルーター(親機)、アクセスポイント、中継機、コンバーターの 4 種類のモードを選ぶことができ、用途に応じた使い方ができます。



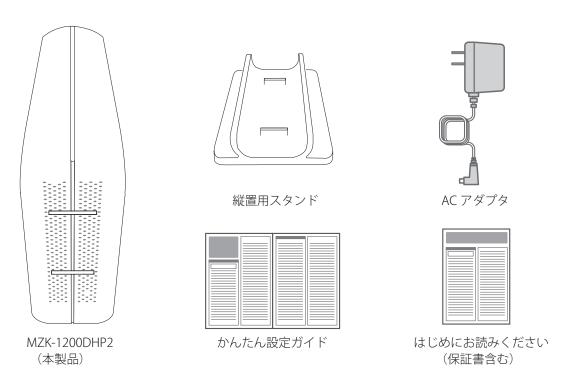
ご注意

※本製品の工場出荷時は、"ルーター・AP"(自動判別)として設定されています。

1.2 同梱物

本製品をお買い上げいただきありがとうございます。本製品をご使用になる前に、同梱されている付属品をご確認ください。パッケージ内容に欠品があるときは、販売店または弊社までご連絡ください。

	同梱物	数量	
1	MZK-1200DHP2(本製品)	1	
2	縦置用スタンド	1	
3	AC アダプタ	1	
5	かんたん設定ガイド	1	
6	はじめにお読みください(保証書含む)	1	

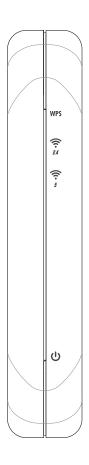


1.3 別途ご用意いただくもの

- ●設定用 PC
- LAN ケーブル
- ●無線 LAN ルーター(親機) ※中継機・コンバーターモードでご利用の場合、必要となります

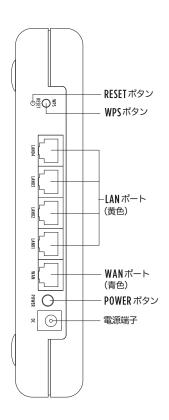
1.3 各部の名称とはたらき

●本製品全面



ランプの名称	色	はたらき
WPS	緑	点灯:WPS 有効、または WPS で接続に成功しています。 点滅:WPS 接続を試みています。 早い点滅:WPS に失敗しています。 消灯:WPS 機能を使用していない状態です。
<u> </u>	緑	点滅:2.4GHz 帯の無線 LAN で通信している状態です。
(î: 5	緑	点滅:5GHz 帯の無線 LAN で通信している状態です。
υ	緑	点灯:電源オンの状態です。 消灯:電源オフの状態です。

●本製品背面



名称	はたらき
RESET ボタン	5 秒まで長押しの場合、本製品が再起動します。 5 秒以上長押しの場合、本製品が初期化されます。 → WPS ランプが遅い点滅状態になります。
WPS ボタン	WPS 接続を行うときに使います。 ボタンを 3 秒以上長押しすると、WPS ランプが点滅 し WPS の接続を試みます。
LAN ポート	ご使用のローカルエリアネットワークと LAN ケーブ ルで接続します。
WAN ポート	ご使用のインターネット回線と LAN ケーブルで接続 します。
POWER ボタン	本製品の電源をオン/オフします。
電源端子	付属の AC アダプタを接続します。

1.4 工場出荷時の設定値

本製品の工場出荷時の設定内容は以下のとおりです。

ユーザ名(ログイン ID)	admin
パスワード	password
IPアドレス	192.168.111.1
ネットワーク名(SSID)	出荷時設定値 5GHz SSID:Planex_5-●●●●● 2.4GHz SSID:Planex_24-●●●●● パスワード:●●●●●●●●● 「●●●●●」は製品ごとに異なります。 本製品のラベルをご確認ください。
認証方式	WPA2-PSK
暗号化方式	AES

2. 本製品のかんたん設定画面

2.1 かんたん設定画面とは

本製品のかんたん設定画面は、各種設定を行う画面です。本製品の設定を変更するときや状態を確認したいときに使用します。

2.2 かんたん設定画面を表示する

ブラウザを使って、かんたん設定画面を表示します。

- 1. 設定用パソコンと本製品のLANポート(黄)をLANケーブルで接続します。
- 2. ブラウザを起動します。
- 3. ブラウザのアドレス欄に「192.168.111.1」と入力します。
- ※上位ルーターと接続している場合、IP アドレスによってはアクセスポイントモードとなり、本製品の IP アドレスが変わります。一旦 WAN 側 LAN ケーブルを抜いてルーターモードで起動し、設定完了後に再度上位ルーターと接続してください。



4. ユーザー名に「admin」、パスワードに「password」を入力して OK をクリックします。



2.3 かんたん設定画面

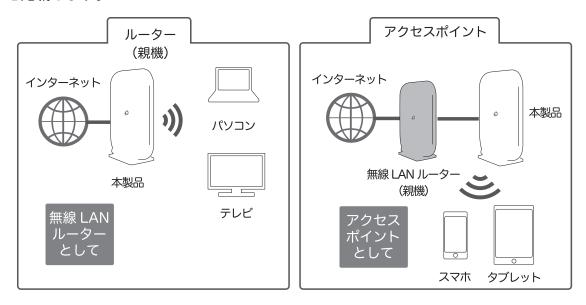
ログインすると最初に表示される画面です。本製品のほとんどの設定がこの画面で可能で す。



パラメータ	内容	
		無線 LAN ルーター(親機)、或いはアクセスポイントモードで
	ルーター・AP	使用する際に設定します。ルーター或いは AP は、WAN 側
モード設定		回線より自動判別します。
	中継機	中継機モードで使用する際に設定します。
	コンバーター	コンバーターモードで使用する際に設定します。
	日本語	
言語設定	英語	画面に表示される言語を変更する際に設定します。
	繁体	
ステータス詳細		本製品のステータスを表示する際に選択します。
	ルーター・AP の場	本製品が発信する無線 LAN の設定を行います。
WiFi	合	↑ 表 m ル 元 信 y 心 無 柳 LAN の 放 た で 1 j い よ y 。
VVIFI	中継機・コンバー	本製品が無線 LAN(親機)と接続するための設定を行いま
	ターの場合	す。
WAN	ルーターの場合	WAN に接続するための設定を行います。
EXTENDER	中継機の場合	中継する電波の設定を行います。
	ユーザ名	かんたん設定画面にログインするためのユーザ名・パスワ
OTHER	パスワード	ードを表示/設定します。
	ファームウェア	ファームウェアの自動更新を行うか否かを設定します。

3. ルーター・AP の設定

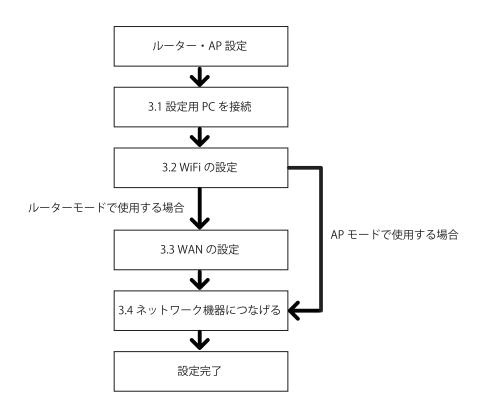
本製品を無線 LAN ルーター (親機)、或いはアクセスポイントとして使用する場合の手順を記載します。



ルーターモード、アクセスポイントモード(APモード)は、WAN側回線より自動判別します。

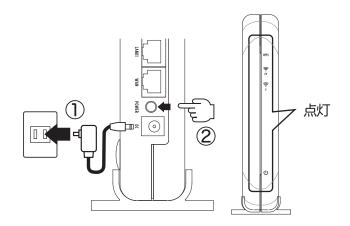
設定の流れ

本製品の WiFi 設定を変更せず工場出荷時の状態でご使用になる場合は、「3.2 WiFi の設定」を飛ばしてください。またアクセスポイントモード(AP モード)としてご使用される場合(上位ルーターがある場合)、「3.3 WAN の設定」を飛ばしてください。



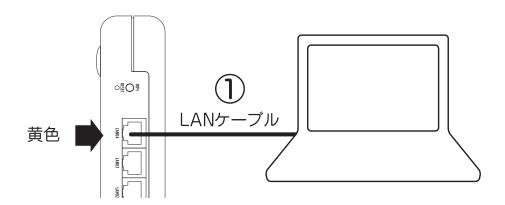
3.1 設定用 PC を接続

STEP1:電源をつなげる



- ① 本製品と AC アダプタを接続して、コンセントに差し込みます。
- ② 電源ボタンを押してください。起動を始めると LED が点灯し始めます。 1 分程度お待ちください。

STEP2:本製品とパソコンの接続

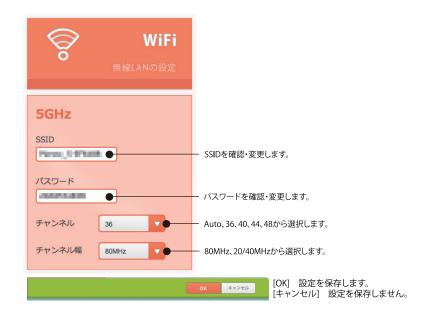


3.2 WiFi の設定

かんたん設定画面の「WiFi」項目を使用します。



5GHz に対応する機器を接続するときに使用します。① の部分をクリックすると以下の設定項目が表示されます。



2.4GHz に対応する機器を接続するときに使用します。② の部分をクリックすると以下の 設定項目が表示されます。



※「Guest」機能については、第6章を参照してください。

3.3 WAN の設定

WAN の設定は、工場出荷時は「DHCP」です。PPPoE 回線をご利用の場合は「3.3.1 PPPoE 回線の設定」へ進んでください。

3.3.1 PPPoE 回線の設定

STEP1:WAN の種類をクリックします。



STEP2: PPPoE を選択します。



STEP3:プロバイダから提供されたユーザー名およびパスワードを入力し、[OK] をクリックします。設定完了まで2分ほどお待ちください。

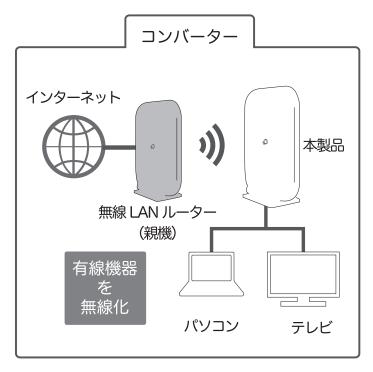


STEP4:下記の画面が表示されたら設定は完了です。インターネットに接続できます。



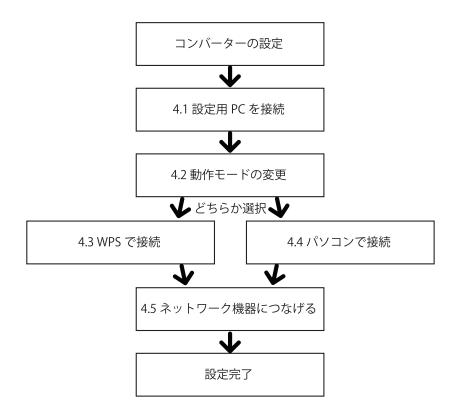
4. コンバーターの設定

本製品は、コンバーターモードで使用することで有線 LAN 機器のワイヤレス化が可能です。 無線 LAN 機能を持たないゲーム機やデジタル家電、パソコンなどをワイヤレス化します。



設定の流れ

本製品は、無線 LAN ルーター (親機) と接続するための方法に、「4.1 WPS で接続」と、「4.2 パソコンで接続」の 2 種類があります。いずれかの方法で接続してください。



- ※ 本製品の設定を行う前に、無線 LAN ルーター (親機) とインターネットとの接続を完了 させてください。
- ※無線 LAN ルーター (親機) の設定は各製品のマニュアルを 参照 してください。

4.1 設定用 PC を接続

「3.1 設定用 PC を接続」と同じ手順で、設定用 PC を本製品に接続してください。

4.2 動作モードの変更

工場出荷時は「ルーター・AP」モードに設定されています。これを「コンバーター」モードに変更します。



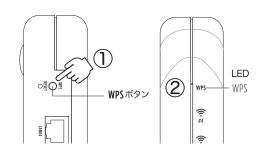
再起動が終われば変更完了です。

4.3 WPS で無線 LAN ルーター(親機)と接続

STEP1:電源をつなげる

- ① 本製品と AC アダプタを接続して、コンセントに差し込みます。
- ② 電源ボタンを押してください。起動を始めると LED が点灯し始めます。 1 分程度お待ちください。

STEP2:WPS ボタンを押す



- ① 本製品の WPS ボタンと、無線 LAN ルーター(親機)の WPS ボタンを順番に押します。
- ② WPS が開始すると LED が点滅します。その後、点灯すれば WPS 成功、早い点滅になったら、WPS 失敗です。

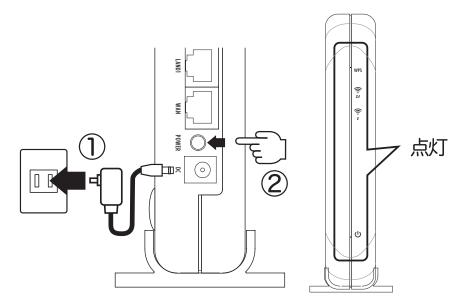
点灯	 持機中またはWPS成功	
点滅	WPS実行中	
早い点滅	WPS失敗	

※ WPS に失敗した場合、電源を再度入れ直して、もう一度、試みてください。つながりにくい場合は、先に無線 LAN ルーター(親機)の WPS ボタンを押してください。

接続が完了したら、「4.5 ネットワーク機器をつなげる」に進んでください。

4.4 パソコンで無線 LAN ルーター (親機) と接続

STEP1:電源をつなげる



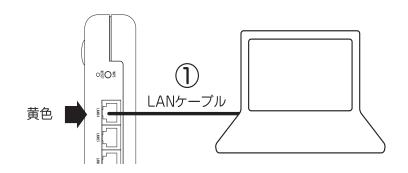
- ① 本製品とパソコンを LAN ケーブルで接続します。本製品は LAN ポート(黄色)を使用してください。
- ※工場出荷状態では、DHCP サーバが起動しますので、パソコンには、「192.168.111.100 ~ 200 」の IP アドレスが割り当てられます。パソコンは「IP アドレスを自動的に取得する」に設定してください。

STEP3:かんたん設定画面を開く

本製品の設定には、パソコンからブラウザを使用します。

「2.2 かんたん設定画面を表示する」を参考にかんたん設定画面を表示してください。

STEP4:無線 LAN ルータ (親機) との接続



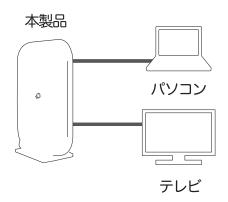
- ① 親機の SSID とパスワードを入力します。
- ② OK を押して再起動します。無線 LAN ルーター (親機) と接続が成功した場合、パソコンからインターネットを見ることができるようになります。

※本製品は無線 LAN ルーター(親機)と接続が成功した場合、DHCP サーバを止めます。 パソコンの IP アドレスは、無線 LAN ルーター(親機)(あるいはそのネットワーク)の 設定に依存します。また、本製品自体の IP アドレスも無線 LAN ルーター(親機)から取得するため、IP アドレスが流動的になります。

接続が完了したら「4.3 ネットワーク機器をつなげる」に進んでください。

4.5 ネットワーク機器をつなげる

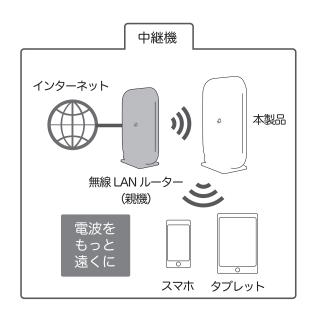
本製品のLANポート(黄色)と、ネットワーク機器(ゲーム機、ネットワーク対応テレビ、パソコンなど)のLANポートをLANケーブルで接続します。



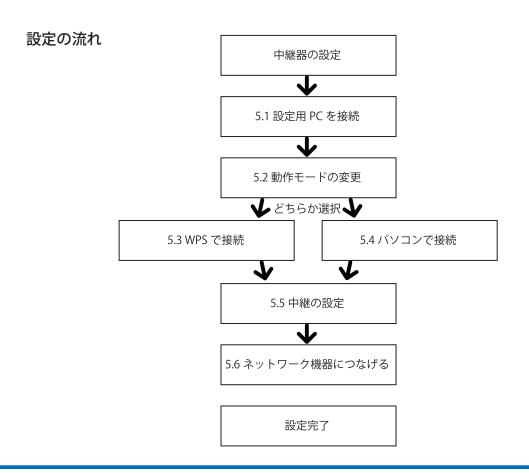
以上で設定は完了です。

5. 中継機の設定

障害物などで電波が届きにくい場所では、通信速度が低下することがあります。 中継機モードで使用すると、本製品を介して電波が遠くまで届くため、障害物を回避し安 定した通信を行うことができます。



無線 LAN ルーター(親機)の電波を中継して、WiFi エリアを拡張することができます。無線 LAN ルーター(親機)との接続情報(SSID、パスフレーズなどのセキュリティ)をそのまま中継します(ユニバーサルリピーター)。



5.1 設定用 PC を接続

「3.1 設定用 PC を接続」と同じ手順で、設定用 PC を本製品に接続してください。

5.2 動作モードの変更

工場出荷時は「ルーター・AP」モードに設定されています。これを「中継機」モードに変更します。



再起動が終われば変更完了です。

5.3 WPS で無線 LAN ルーター(親機)と接続

「4.3 WPS で無線 LAN ルーター(親機)と接続」と同じ手順で、無線 LAN ルーター(親機)と本製品を接続してください。

5.4 パソコンで無線 LAN ルーター(親機)と接続

「4.4 パソコンで無線 LAN ルーター(親機)と接続」と同じ手順で、無線 LAN ルーター(親機)と本製品を接続してください。

5.5 中継の設定

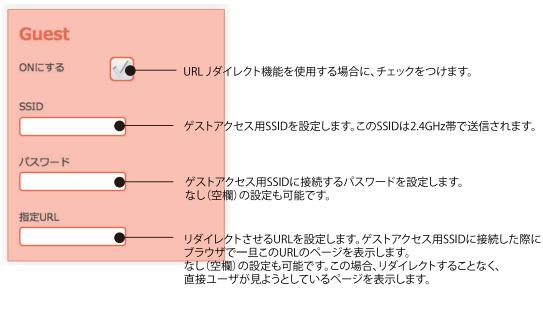
中継する電波の周波数を設定します。

設定画面より、中継したい周波数(2.4GHzか5GHz、或いは両方)を選択して、OKを押します。 再起動後に、無線LANルータ(親機)の電波を中継するようになります。



6.URL リダイレクトの設定

この機能はゲストアクセス用 SSID に対して任意の URL を設定することで、ゲストアクセス用 SSID にアクセスしたブラウザに設定した URL をリダイレクト表示させることができます。





7. その他の設定

7.1 ログインユーザ名を変更する

かんたん設定画面のログインするためのユーザ名は、工場出荷時では「admin」設定されています。変更する場合、この項目に入力します。



7.2 ログインパスワードを変更する

かんたん設定画面のログインするためのパスワードは、工場出荷時では「password」 が設定されています。変更する場合、この項目に入力します。パスワード再入力に も同じものを入力します。



7.3 ファームウェアのオートアップデートを停止

本製品のファームウェアは、工場出荷時は自動で更新するよう設定されています。 これを停止する場合、チェックを外します。



8. 製品仕様

型番	MZK-1200DHP2
無線対応規格	
周波数帯域チャンネル	[W52] 5.2GHz 帯: 36 / 40 / 44 / 48ch
同収奴市場プドンホル	[W53] 5.3GHz帯: 52 / 56 / 60 / 64ch
	[W56] 5.6GHz帯: 100 / 104 / 108 / 112 / 116 / 120 / 124 / 128 / 132 / 136 / 140ch
	2.4GHz 帯: 1~13ch
仁兴本在	
伝送速度	IEEE802.11ac [80MHz]:最大 866Mbps
	IEEE802.11n(40MHz):最大300Mbps
	IEEE802.11a: 54、48、36、24、18、12、9、6Mbps
	IEEE802.11g: 54、48、36、24、18、12、9、6Mbps
	IEEE802.11b:11、5.5、2、1Mbps
伝送方式	IEEE802.11ac: 直交波周波数分割多重変調 (OFDM 方式 最大 256QAM)
	IEEE802.11n: 直交波周波数分割多重変調 (OFDM 方式)
	IEEE802.11a:直交波周波数分割多重変調 (OFDM 方式)
	IEEE802.11g:直交波周波数分割多重変調(OFDM 方式)
	IEEE802.11b:直接拡散型スペクトラム拡散 (DSSS 方式)
アンテナ	内蔵アンテナ2本
アクセス方式	インフラストラクチャモード
自動無線設定機能	WPS
セキュリティ	WPA2-PSK(暗号化方式: AES)
	WPA-PSK(暗号化方式: AES)
	WEP(キー長: 64bit/128bit、キーフォーマット: ASCII/Hex)
 有線対応規格	IEEE802.3ab (1000BASE-T)
ם ן טעיטיו ניא אמוי בו	IEEE802.3u (100BASE-TX)
	IEEE802.3i (10BASE-T)
インターフェース	RJ-45 ポート ×5(WAN×1、LAN×4)
	1000/100/10Mbps (オートネゴシエーション)
伝送速度	
ネットワークケーブル	1000BASE-T:カテゴリ 5e 以上
	100BASE-TX:カテゴリ5以上
	10BASE-T: カテゴリ3以上
動作モード	ルーター、アクセスポイント、中継器、コンバーター
WAN 回線自動判別	Auto モード搭載(ルーター、アクセスポイント時)
WAN 設定	IP アドレス自動取得 (DHCP クライアント)
(ルーターモード時)	固定 IP アドレス (手動設定)
	PPPoE クライアント設定
LAN 設定	固定 IP アドレス(手動設定)
(ルーターモード時)	DHCP サーバ (有効 / 無効)
無線利用方式	2.4GHz 帯と 5GHz 帯の同時利用可能 (※1)
IPv6 関連	IPv6 ブリッジ機能 (IPv6 パススルー)
ハードウェアスイッチ	WPS ボタン、RESET ボタン、POWER ボタン
LED	POWER, WPS, 2.4G, 5G, WAN, LAN01~04
消費電力	最大約 6.5W
電源	DC12V 1A
	約115 (W) × 175 (H) × 32 (D) mm
外形寸法	
重量	約 239g (本体のみ)
動作時環境	温度: 0~40°C
	湿度:10~90% (結露なきこと)
保存時環境	温度:-20~75°C
	湿度:10~95%(結露なきこと)
対応 OS	Windows® 8.1(32/64bit) / 8 (32/64bit) / 7(32/64bit) / Vista (32/64bit)
	XP (32bit)日本語版 Mac OS X10.10 / 10.9 / 10.8 / 10.7 / 10.6
各種設定方法	WEB ブラウザ
保証期間	1 年間

注意事項

※WEB ブラウザによる設定の際に、一部のブラウザでは正常に表示できない場合があります。※WPA/WPA2 を利用するためには、接続する無線 LAN 機器も WPA または WPA2 に対応している必要があります。 ※無線セキュリティの設定に、WEP または TKIP をご利用の際は、IEEE802.11ac/IEEE802.11n 本来の通信速度より遅くなる場合があります。※WPS を利用するためには、接続する無線 LAN 機器も WPS に対応している必要があります。※表示の数値は、無線 LAN 規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。※IEEE802.11ac/IEEE802.11a の使用する W52/W53 の屋外での利用は、電波法により禁じられています。

- ※Microsoft Windows RT には対応していません。
- ※製品仕様は予告無く変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ※最新情報は、弊社ホームページ(http://www.planex.co.jp)を参照ください。
- (※1) コンバーター、中継器モード時の上位 AP との接続は、2.4GHz、5GHz のいずれかの選択になります。

9. 困ったときは

9.1 初期化の方法

初期化すると本製品の設定内容がすべて消去されます。初期化する前に必要な情報はメモなどに控えてください。

- 1) 本製品の電源がオンになっていることを確認します。
- 2) 本製品背面のリセットボタンを 5 秒以上長押しして「WPS」ランプが点滅したら、リセットボタンから離します。
- 3) しばらくそのままお待ちいただき、本製品が再起動したら初期化の完了です。

9.2 本マニュアルに記載されていない事項について

本マニュアルで扱わない内容については、以下のドキュメントをご覧いただくかサポートセンターにお問合せください。

- 1) お使いの機器の無線 LAN 設定
 - →お使いの機器のマニュアルをご覧ください。
- 2) 本マニュアルでは解決できないトラブル
 - → FAQ サイト (http://faq.planex.co.jp) をご覧ください。
 - → FAO で解決できない場合は、サポートセンターまでご連絡をお願いいたします。
- 3) 購入後のサービスや保証規定について
 - →製品パッケージ付属の「はじめにお読みください」